

## まちの特徴・個性、UJI・定住希望者へのメッセージ

若狭町は、人口約16,000人の自然豊かな町です。若狭湾沿いの集落には約100軒の漁家民宿が立ち並び、漁業が盛んな一方で、特産福井梅をはじめとする果樹栽培や、コシヒカリを代表とする稲作も盛んな町です。

また、大都市から遠いイメージをお持ちの方もおられると思いますが、若狭町は、大阪、名古屋から120分、京都からは90分の近距離にあります。

海・湖・山・川あり、海の幸、山の幸、農村の暮らし、漁村の暮らしを堪能できるのが若狭町の魅力です。若狭町には、世界に誇れる財産もあります。三方五湖の1つ水月湖の湖底の堆積物の調査研究が進み、過去5年以上の堆積物の層(年縞)を数えることができました。これほどまでにさかのぼれる例は他になく、水月湖の年縞が、歴史的年代測定の世界標準となることが、2012年の国際学会で決定されました。

田舎で暮らしたい、自然の中で、農業、漁業を楽しみたい皆さん、ぜひ若狭町へ！

## UJI・定住に関する施策

### ★田舎暮らしの住まい

空き家バンクを創設し、町内の空き家の紹介を行っています。

また、空き家を活用した場合、町からの支援制度もあります。

- ・空き家を改修し利用した場合、改修費の50%(上限100万円)を補助。
- ・上下水道の加入権(99.5万円)を貸与します。

○問い合わせ 若狭町政策推進課

TEL:0770-45-9112 seisaku@town.fukui-wakasa.lg.jp

### ★農業をしたい方

「農業生産法人かみなか農楽舎」で就農での定住を目指す若者の受け入れを行っています。

都市部の若者に「農業・農村再生の担い手」を期待し、2年間の就農定住研修事業を行っています。研修では農業栽培のスキルを学ぶだけでなく、協働意識を育成するために、共同・自炊生活を取り入れ、地域住民との交流や集落活動にも参加するなど農村生活も学びます。いきなり2年間も…という方には、1週間～1か月程度の短期インターンシップ制度も実施しています。

【就農定住研修事業の内容】

- ・2年間の「農業研修と農村生活研修」
- ・研修期間中は研修奨励金を支給します！
- ・住む場所も用意しています！
- ・研修終了後の就農時には様々な面で行政がサポート(空家の紹介等)します！
- ・就農時には県と町が就農奨励金を3年間支給します(その他も助成制度あり)！

○かみなか農楽舎ホームページ等

<http://www.nouson-kaminaka.com> TEL:0770-62-2125 <mailto:wakasa@nouson-kaminaka.com>

## UJIターン お問い合わせ窓口

担当部局	政策推進課
住 所	〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央1-1
電話番号	0770-45-9112
FAX番号	0770-45-1115
ホームページ	<a href="http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp/teiju/">http://www.town.fukui-wakasa.lg.jp/teiju/</a>
問い合わせメール	<a href="mailto:seisaku@town.fukui-wakasa.lg.jp">seisaku@town.fukui-wakasa.lg.jp</a>